

診断京都

一般社団法人 京都府中小企業診断協会

No.128
2019年 冬号



2020年(令和2年)を迎えて

～「変化(change)」「挑戦(challenge)」「貢献(contribution)」～



あけましておめでとうございます

旧年中は京都協会の活動に、ご理解とご協力を賜りありがとうございました

本年もどうぞよろしく願い申し上げます

2019年は「戦後最長の景気回復」で幕を開けました。4月には働き方改革関連法が施行され、大手企業を中心に副業解禁の流れが拡大しました。また、24時間営業・多店舗展開に代表



される20世紀型の成長モデルに終焉の兆しが表れ、新たな成長戦略を模索する動きが始まりました。5月には平成から令和に改元され、祝福ムードに包まれました。秋にはラグビーワールドカップ2019が日本で開催され、日本代表「ブレイブ・ブロッサムズ」が大健闘したこともあり、大いに盛り上がりが見られました。「ワン・チーム」は流行語大賞に選ばれました。他方、世界的な通商摩擦や国内の消費税率アップなどの影響もあり、我が国の景気動向指数は悪化に転じました。台風等による大停電や河川の氾濫など甚大な災害も発生しました。被害を受けた皆様にお見舞い申し上げるとともに、1日も早い復興を祈念申し上げます。

京都協会について振り返りますと、新たに取り組んだ主なイベント等は右図のとおりです。

5月に開催した創設60周年記念大会は、西脇知事、門川市長、米田中小企業診断協会連合会本部会長をはじめ多数のご来賓、会員にご臨席

<主なイベント等>

2月	京都経済センターへ事務所移転
3月	(協)京都府中小企業診断士会を解散
5月	創設60周年記念大会
11月	無料創業相談会開催
	知的資産経営サミット in CHIBAに参加
	近畿ブロック会議(於:長楽館)

いただき、盛況の内に幕を閉じました。また、イベントではありませんが、先に見た副業解禁の流れからか、企業内診断士の方による、一般A会員から受託事業への参加資格があるB会員への会員種別変更申請が例年よりも多く見られたのも昨年の特徴です。初の試みとして休日に開催した無料創業相談会では、「休日開催」に確かな手応えを得ました。会員数はマイルストーンの200名が見えてきました。

本年は、5月に任期満了に伴う役員改選が予定されています。具体的な事業計画の策定は新役員に委ねるとして、既存事業の拡大に努めるとともに新たに、無料創業相談会の休日開催の増加、カラー化など本誌「診断京都」の仕様刷新、2021年の京都協会設立(法人化)10周年に向けた記念事業の準備等々に取り組んで参ります。

旧来にも増して京都協会活動へのご協力、ご高配をお願い申し上げます。

本年が皆様にとって明るい1年であることを祈念申し上げます。(山脇 康彦)

京の起業家

京の起業家②6 わざどころPON

南丹市商工会よりご紹介をいただき、南丹市八木町で2017年の2月にショップ・ギャラリー・イベントスペース「わざどころPON」をオープンされた藤村香菜子（ふじむらかなこ）さんにお話を伺いました。



藤村香菜子さん

■事業の概要を教えてください

店舗のショップ・ギャラリーでの地元作家さんの作品をはじめとした地域の手作り品などの販売と、ものづくりが体験できる講座の企画・レンタル利用もできるイベントスペースとしての運営を行っています。あわせて、チラシ、名刺、冊子、ホームページなどの企画・製作などを行うデザイン事務所としての仕事や、作家さんの工芸体験ツアーの企画、京都丹波でオリジナルの結婚式を企画する「京都丹波ウェディングプロジェクト」なども行っています。事業内容は多岐にわたりますが、一貫しているコンセプトは「わざへのとびらがPONとひらく！」であり、地域のものづくりの、暮らしに使えるわざを伝えることをミッションとしています。

■開業の経緯は？

学生時代、京都市立芸術大学の工芸科で学びましたが、自ら製作するのではなく地域の小学校と共同し、校庭の花で染色をして発表会をする、福祉施設で自作の織機を用いて古着から布を再生する、などプロジェクト型のアートを専ら企画していました。卒業後はウェディング会社のデザイン部門でグラフィックデザインの仕事を幅広く行い経験を積みました。その後、地域おこし協力隊として南丹市に移住し、空き家バンクの活用や地域紹介冊子の作成など、地域の定住促進を進めながら、「ものづくりのまち」としての南丹市に貢献できることを深掘りして、ご縁があり「わざどころPON」というスペースを運営することになりました。

もともと散髪屋さんだった店舗の改修にあたっては、仲間を増やしたいとの思いから、クラウドファンディングで資金を募り、DIYでできる壁塗り、床張りなどは知人の学生や、地域の方々と一緒に楽しみながら作り上げました。そうしたつながりから、建て替えが予定されているJR八木駅舎の記録資料を作成するクラウドファンディングなどの企画が立ち上がったたりもしています。



店舗外観

■南丹市商工会からはどのような支援を受けましたか？

ネットや店頭の販売促進に小規模事業者持続化補助金を活用する際にご支援いただき、専門家派遣なども活用

させていただいています。また、知人の紹介で商工会女性部の役員もさせていただくことになり、広報誌の作成などを行っています。

■現在、課題と感じていることはありますか

出店や企画、京都府のコーディネーターなどで外に出る仕事が増えてきたため今年からスタッフを2名雇用しましたが、直接教育する時間が十分にとれないことが悩みの種です。また、さらなる売上確保も必要と感じています。作家作品の販売チャンネルを増やす目的でネット通販での取り扱いも始め、デザインや体験ツアー、ウェディングなどが作家作品をお買い上げいただくきっかけにもなっています。定期的な講座の企画や参加でコミュニティの輪が広がり、口コミで観光案内を相談したく訪ねてこられる方もおられ、スペースとしての認知は確実に向上していますが、まだまだ模索中です。



工房見学ツアーの様子

■これからの事業展開について

多岐にわたる事業のプラットフォームとしての立ち位置を明確にし、事業推進を円滑にするため、事業パートナーや地域の先輩・仲間たちと共同で法人を設立することを検討しています。

また、ゆくゆくは、わざどころPONのある八木町や南丹市が、遠方からお越しいただいた方の癒しになる「街ごとリトリート施設」となり、そのためのハブとして機能したいと考えています。地元作家さんの体験はもちろん、近隣の川や田んぼの景観、宿泊できるお寺や日帰り温泉など、地域の良いところをどんどん紹介して、地域に住んでいる人ももっと元気になるような取り組みを一緒に進めていきたいです。（取材 松下 晶）

【南丹市商工会 経営支援員 中村氏より】

藤村香菜子さんは、地域おこし協力隊に応募されて、愛知県から京都府の南丹市にいらっしゃって、起業され、まさに「地域おこし」に貢献されています。クラウドファンディングも活用されたりする新進性と、地域の工芸作家さん達と交流されるコミュニケーション力で、私は補助金の申請支援がきっかけで、2年ほど前に初めてお会いしましたが、ますます活躍の場が広がっていらっしゃいます。今後の一層のご発展を期待しております。

【店舗情報】

■わざどころPON (ポン) <https://wazappon.link/>
〒629-0141 京都府南丹市八木町八木鹿草76-1

Instagram / Facebook @wazappon

※イベント予定、営業日時等はHPのカレンダーをご確認ください。

京都経済センターのご近所さんご紹介

私たちの事務所は何度も移転後、今の京都経済センターに入居していますが、4階フロアは西大路五条の中小企業会館から移転されてきた入居団体が多いようです。今回は、普段の生活で恩恵を受けているお仕事、ビルメンテナンス業と警備業に携わる事務所にお邪魔しました。



406号室 京都ビルメンテナンス協同組合

京都ビルメンテナンス協同組合は、ビル管理を専門とする中小事業者で構成されている団体です。今回、代表理事の森本哲郎様と事務局長の渡辺芳夫様にお話を伺いました。

現在の組合数は京都市を中心に20社で構成されているとのこと。1970年の大阪万博の際、電気、機械設備、給排水設備などの保安管理や製造業務を、京阪神のビルメンテナンス協会員企業が分担して成果を



ビルメンテナンスの様子

上げたことから、京都ビルメンテナンス協会が母体となり、昭和46年（1971年）1月に中小企業等協同組合法に基づく事業協同組合を当初組合員9社で設立し、2月に京都府知事の認可を受けました。同年12月には大阪通商産業局長（現：近畿経済産業局長）より、官公需の受注にかかる適格組合（※）の証明を受け、以後京都大学、京都府、京都市などの官公需の受注に邁進してきたとのこと。

京都ビルメンテナンス協会が、厚生労働省関係のメンテナンスや設備関係の資格取得の講習を行っているのに対して、京都ビルメンテナンス協同組合は官公庁及び外郭団体関係の共同受注促進を主たる事業として実施しています。

ビルメンテナンス業は建築物における衛生的環境の確保・維持管理のため、清掃業務を含め、電気機械設備及び空調給排水設備等の保守管理業務や維持・保全業務などそれらに関連する業務は多種にわたっています。関係する法律に基づく資格を有する資格者が、法律を遵守し日々それら多種の業務に携わりより良い衛生的環境の維持につとめています。

京都の業界としては、特にインバウンドでホテル関係の需要が高まっている状況ですが、慢性的な従事者不足が続き、人員確保は、なかなか解消出来ない重い課題です。他の府県では、従事者が都合に合わせた働き方ができるようにするため、彼等に仕事の依頼が可能となるような派遣業をやっている協同組合もあります。

普段からいろいろな公共の場や仕事の場でいつもお世話になっている大変身近なビルメンテナンス業ですが、「場所がきれいだったらよごさない」という基本を今回の話の中でお聞きして、身の回りを思い返してみました。私たちの生活が、ビルメンテナンス業のおかげできれいに維持されて気持ちよく過ごせており、安全に保たれていると感じます。

※官公需の受注に対し意欲的であり、受注した案件は、十分に責任をもって納入できる経営基盤が整備されている組合のこと。

414号室 一般社団法人 京都府警備業協会

各都道府県に設置されている協会です。当協会は、警備業法の施行を機に、昭和47年（1972年）に設立されました。警備業務の適正な実施と警備員の資質の向上を図り、安全産業としての、社会公共の安全・安心の確保に寄与するための様々な活動を行ってまいります。今回、専務理事の小林茂様にお話を伺いました。

警備業は自主防犯活動を補完し代行する安全産業、私たちが安全に暮らせる地域社会には警備業に従事の方がたくさんおられます。警備業に従事するためには警備業法による細かな規定があり、京都府警備業協会では、京都府公安委員会の委託を受けて指導教育責任者講習や警備に関する国家資格の検定試験、また種々の研修会を実施しているとのこと。

建設や道路工事、人の集まるイベントも多く警備需要は年々増えており、また、ホームセキュリティや高齢者の見守り等、従来の防犯や事故防止のような警察の補完的な役割から、健康や生活サポートまで安全を守る範囲が広がっている業界です。そんな中、警備業に従事する人材の不足については、大きな懸念となっているとのこと。

そのため、特に京都では、障がい者雇用の可否について調査・研究を進めており、過日、初めて滋賀県内の特別支援校において、警備業のデモンストレーションを実施されました。



特別講習の様子

学校側としても新しい職域として警備業に期待してもらえるとのこと。警備業界での障がい者雇用は現時点では少数ですが、将来的にはアビリンピック（障がい者技能競技大会）への参加も検討するなど、警備員の障がい者雇用を広げていくための活動をされています。

協会ができて今年では47年目、現在約170社が加盟しています。経営者や教育担当者を集めた研修会や総会、賀詞交換会等100名以上の方が集まる機会があるので、企業間の連携、同業者同士の助け合い、連携が深まっているとのこと。

業界内の人材は10代～70代まで幅広く、特に中高年のキャリアチェンジも多く高齢者の職場としての受け皿になっています。そのため警備力向上に向けての教育研修や資格取得のための事前講習、またハローワークと連携して業界の魅力を伝えるためのイベント等協会の活動も活発で、経済センターに事務所を移転後、会員が事務所に立ち寄ることが増え会員相互の情報交換をする機会が増えているとのこと。

設備投資による機械化やAI等もありますが、まだまだマンパワーを必要とする警備業、私たちの日々の生活と密接に関わっていて、仕事の幅の広がっている業界への興味が広がりました。（取材 阪本 純子）

マネジメントシステムを活用したものづくり企業の経営管理 ③

今回は、「マネジメントシステムを活用したものづくり企業の経営管理」の第3回目として環境マネジメントシステム(以下EMS)について説明させていただきます。

・EMSの種類

EMSは、ISO14001が有名ですが、エコアクション21、エコステージ、KESなど各種団体からEMSに関する認証制度が運用されています。また、エネルギーに関するISO規格としてISO50003があります。今回は、ISO14001を中心にKESを加えたEMSによる工場管理方法について説明させていただきます。

・ISO14001の概要

EMSは、厳格化が進む法律、汚染による環境への負荷の増大、資源の非効率的な使用、不適切な廃棄物管理、気候変動、生態系の劣化及び生物多様性の喪失など環境に関する社会の関心が高まる中、持続可能な開発に寄与することにより事業の継続及び発展を目標とするものです。

QMSがお客様満足度向上により売上・利益の向上を目的とする攻めの経営に寄与するのに対して、EMSは環境・防災のリスクを減らすことを目的とする守りの経営に寄与すると考えています。

・EMS運営のポイント

EMSについては、費用の削減効果は期待できませんが、収益性を大きく改善する物ではありません。経営者は、EMSの意義をしっかりと理解し重要な経営課題としてリーダーシップを発揮する必要があります。

また、最近SDGs(持続可能な開発目標)に取組む気運が高まりつつありますが、EMS活動と関連付けて活動することを推奨されています。

・著しい環境側面

以前、場長から工場運営に関して「燃すな」「流すな」「殺すな」と教えられた経験があります。少々生々しい表現ですが、環境と安全は守らなければ一発退場になりかねないと理解しています。EMSでは、著しい環境側面を抽出し、計画的に対策案を実行していく必要があります。

・順守義務

環境に関する法令として、公害防止組織法、温暖化対策法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、PRTR法など数多くの法令があります。企業活動において、法令順守は必須であるため、どの法令が関連するかを確認し、順守していることを確実にしておく必要があります。

・EMSの運営手順

①環境調査

・環境側面

組織活動が環境に与えている影響、将来与えるかもしれない影響を洗い出します。図-1を参考に工程や機械設備ごとに項



目をリストアップします。緊急時についてはどの様な事故が発生するのかも記載を行います。

・法令の確認

環境に関する法律に適合しているかどうかを調べます。各省庁のHPから法令を調べ、該当するかチェックすると抜けがありません。

②重要度を評価

リストアップした項目毎に定量評価を行い、取組むべき項目か評価を行います。評価基準としては「発生の可能性」や「発生時の影響」があります。表-1の様にリストアップし判定結果を記録として残します。

表-1

プロセス	環境側面	評価項目					評価				法令順守・自主規制項目	著しい環境側面	緊急・異常項目	
		大気汚染	水質汚濁	異臭・悪臭	騒音・振動	廃棄物	資源・エネルギー	負の影響 ①発生の可能性 ②影響度	正の影響 ③取組み易さ ④効果	①×②				③×④
工務	ボイラーの稼働	○	○	○	○	○	5	3	15			大気汚染防止法	○	
工務	重油の搬入		○	○	○	○	1	5	5			消防法・下水道法		○
営業	営業車の使用	○			○	○	5	1	5			自動車排出ガス規制		
営業	LEDの導入					○			3	3	9	省エネ法・温対法		

③管理方法の決定

特定した環境側面について、対策を活動に落とし込みます。

・目標を定めて管理するもの

ボイラーの更新やLEDへの取り替えなど、責任者と期限を設けて定期的に進捗状況を確認します。

・現状を悪化させないよう維持するもの

いわゆる電気、紙、ゴミなど環境への影響が比較的小さな項目は、日常点検表などで日々チェックを行います。

・緊急時対策

緊急時に発生する可能性があり、環境への影響が著しい項目については、緊急時対策のルールを定めて、定期的に訓練を行う必要があります。

・KES (Kyoto Environmental System Standard)

KESは、京都議定書の発祥地である京都から発信されたEMS規格で、シンプル、低コスト、「環境経営」及び「地域との共生」の機会の提供をキーワードにしています。

規格の種類として、小規模で環境負荷の小さい企業向けのステップ1、ISO14001に準じたステップ2、ステップ2にISO26000の要素を取り入れたステップ2 SR、ステップ2にISO50001の要素を取り入れたステップ2 Enの4種類があります。現在、約5000社が認証されています。

KESにおける目標として、不良品の削減を取り入れ、QMSの代替として活用されている企業もあります。ISO9001の取得の前にKESステップ1を導入し、マネジメントシステム導入の足掛かりとする事も良いと考えます。

専門的な解説となりましたが、EMSの説明は以上です。次回は、労働安全MSについて説明を行います。

(古谷 武徳)

令和元年 第2回 理論政策更新研修 報告

去る10月13日（日）にメルパルク京都において第2回目の理論政策更新研修が開催されました。第1講目は、「京都市の産業観光振興の取組」と題し、京都市産業観光局 局長 山本 達夫様よりご講演いただきました。



産業振興については、伝統産業との結びつきにより、京都の地に多くの有力企業が生まれた背景に始まり、京都市でのグリーン、ライフ、コンテンツの3つの産業領域を成長分野としてとらえた取り組みについてご説明いただきました。観光客増加に伴い顕在化した課題も多く、市民生活と観光の調和のた

めの対策や取り組みなど新しいテーマについても丁寧にご説明をいただきました。

第2講目は京都協会の伊藤友重会員より、「中小企業のIT活用支援 ネット広告の利活用」につきましてご講演いただきました。

中小企業診断士が経営支援をするためには理解をしておくべきネットの潮流やネット広告の基礎知識について解説の後、ネット広告をどのように活用すべきかについてご紹介がありました。100人を超える受講生の皆さんは熱心に聞き入っていました。なお、伊藤会員の講演内容の要約を本誌に掲載しましたのでそちらも合わせてご覧ください。

(杉村 麻記子)

第2回 ソフトボール交流会開催 (in 京都御苑)

去る令和元年10月26日（土）に京都御苑運動広場にて、京都府中小企業診断協会と京都商工会議所様との2回目となるソフトボール交流会を開催いたしました。試合後の懇親会も含めて、相互の連携と親睦を深めようと企画されたもので、診断協会から14名と京都商工会議所様からも13名が参加しました。

幸いけが人もなく、楽しくソフトボールで交流を深めることが出来ました。野球部員を主軸にされた京都商工会議所様は手強かったものの、我がチームも、今年は経験者8名を揃え、戦略的な連携が投打に奏功し、6回まで約1時間にわたり熱戦を繰り広げました。今年も試合の勝負は、けが人の数で競われたため、0人対0人で引き分けとなりました。

なお、スコアは16対12で診断協会の勝利、ソフトボール交流大会3度目にして、初勝利です！



その後の懇親会では、烏丸夷川東の「おたや」にて、和気藹々にとぎやかで楽しい時間を過ごせました。

また、来年の開催も予定しております。来年は、京都商工会議所さんを中心に関係団体にお声がけ頂く話も出ており、参加チームも増えるかも？

今年ご参加くださった方、本当にありがとうございました。来年も、みなさんのご参加をお待ちしております！

(賀長 哲也)

11月4日診断士の日のイベント・『無料創業相談会』開催

11月4日の診断士の日のイベントとして、京都経済センター3Fオープンイノベーションカフェで“無料創業相談会”を開催しました。5月25日に開催した京都協会創設60周年記念の創業支援事業、ビジコンKYOTO2019に続く第2弾で、会員7名で担当しました。



相談者は2社。1社目は、手書きで絵付けしたオリジナルの、Tシャツ、布製品等を販売しておられる会社で、「今ひとつ売り上げが伸び悩んでいる」、「やるべきことが多すぎて、手が回らない」等の相談に、効果的なマーケティング活動（強みの伸ばし方、新商品開発、販路開拓等）や仕事の効率化、作業の取捨選択のしかた等助言しました。2社目は、ビジコンKYOTO2019の最優秀賞受賞者で、南丹を

テーマにした事業計画で現在起業準備中の大学生。「事業を進めて行くにあたってどこかの大学と連携したいと思っている。」「地元企業とのコラボレーションを考えている。アプローチの仕方を教えてほしい。」等の相談に、事業計画のブラッシュアップ、いろいろ考えておられるイベント等の整理の仕方、連携できそうな大学や南丹広域振興局の紹介等助言しました。



これからの日本経済をけん引してくれる企業の創出・支援は全国で大きな課題になっています。京都においても例外ではありません。起業支援は大きなテーマの1つになっています。京都協会も行政、支援機関、金融機関等と連携を図りながら、創業・起業支援の取り組みを継続して参ります。

(山脇 康彦)

年々、大企業と中小企業の間では情報格差が広がっています。またユーザーニーズの把握につき、ICT等を活用して実行できる企業と実行できない企業では、売上（成果）差が広がっています。

このような状況下、この格差を埋める役割を中小企業診断士が是非に果たせると良いと考えています。今回の研修では、情報技術を利活用する外部環境の変化をとらえつつ、中小企業のマーケティングを、皆様と一緒に考えていきたいと思えます。

(1) 情報の潮流

まず世界の情報の潮流をとらえるため、1. パーソナライズ、2. レコメンド、3. ローカライズ、4. Discoverの時代を読み解く4つのキーワードを解説します。



1. パーソナライズ

顧客の行動履歴、閲覧履歴などをもとにコンテンツが最適化されることをパーソナライズと言います。この影響で現在では消費者が見ているWEBコンテンツは、1人1人違うコンテンツ構成になっているケースが多いです。

2. レコメンド

AmazonやNetflixで「この商品を買った人は、こちらの商品も買っています」と表示されます。いまやパーソナル情報をもとにレコメンドすることが売上向上の常套手段となっています。WEBでもオフラインでも同様のことが言えます。

3. ローカライズ

ユーザーが現在地付近のビジネス情報や場所を検索すると、ローカル検索結果が表示されます。位置情報が検索結果に反映されるため、対策を行います。

4. Discover

Googleアカウントや利用端末から収集した情報をもとに機械学習などの最新技術を駆使し、ユーザーが興味を示す、有益である可能性が高いコンテンツが自動的にフィードに表示されます。検索するという行為以前に、ユーザーに関心があると思われる情報を配信するという究極のOne to Oneマーケティングが実現されつつあります。

これらの時代を表すキーワードを見ると、AI技術やビッグデータが、いまや消費者の生活とかなり密接につながっており、一世代前に比し、マーケティング環境が大きく変化しているということがわかります。それは中小企業のマーケティング戦術にも大きく影響を及ぼします。

(2) 消費者を取り巻く環境

(WEBマーケティング環境)

そんな中、消費者を取り巻く環境をあらためて整理してみると、

- ・情報の供給過多の時代である。(消費者は、到底処理しきれない情報量に日夜さらされている)
- ・消費者は情報を取捨選択できる時代であり、自分

好みの情報にしか興味を示さない。

などの傾向が、近年、特に顕著になってきています。中小企業のWEBマーケティング施策は、消費者のこれらの環境変化を踏まえておこないます。

WEBマーケティングの公式は、

売上 = 訪問客数 × 成約率 × 平均客単価 であり、多くのビジネスがこの公式に当てはまります。

集客（訪問客数）に悩む中小企業が多いですが、前提として成約率（コンバージョン率）を高めておく必要があります。成約率を効果的に高めるためには、事前の関係性構築やSNS活用、コンテンツの一貫性、他薦、星の数などを意識し対策をたてます。特に事前の関係性構築という考え方は、リソースの少ない中小企業のマーケティングにおいて重要とされます。

(3) ネット広告の利活用

新規の顧客獲得を目指す場合には「広告」という手段が有効です。広告は「他社のリストを効果的に活用」して新規顧客獲得を増やす活動であり、リストの規模が限られる中小企業において、「広告」は是非有効に活用していきたいマーケティング施策です。

代表的なネット広告の種類には図のようなものがあります。

図 ネット広告の種類

広告の種類	サービス	説明
リスティング広告	GoogleAdWords	世界最大の広告プラットフォーム
	Yahoo!プロモーション広告	国内検索エンジンシェアNo.1
アドネットワーク広告	Googleディスプレイネットワーク	国内ユーザーカバー率90%。巨大ネットワーク
	Yahoo!ディスプレイアドネットワーク	圧倒的なリーチ力の広告配信ネットワーク
SNS広告	Twitter 広告	コアなニーズを狙い撃ちする
	Facebook 広告	SNS 広告の王様
	Instagram 広告	ビジュアルで魅せる直感型広告

消費者は、自分に必要のない情報（自身に関係のない商品の紹介広告など）を見させられることにうんざりしています。『広告は本当に嫌われている』という状況です。

企業が広告を出稿しても、消費者に見向きもしてもらえなかったり、逆に嫌われたりと、思うような成果が出ないことがよくあります。

そんな中、ネット広告には、ターゲティングや効果測定が従来媒体より容易に実現できる特徴があります。適度に使いこなせば効果が出ます。是非使いこなして、中小企業支援に活かして欲しいと考えます。
(伊藤 友重)



はんなり診断士 一年男男女女からの一言



若宮 隆幸

早いもので診断士登録して5年が過ぎ、初めての更新もしました。当初の狙いだった弁護士業とのシナジーは、診断士としての力不足もあって道半ば、模索中です。自分だからこぞできる仕事を見つけないと思っています。



ので、だまされまし？、いや心機一転、残りの人生も爆進します！

朴 雄二

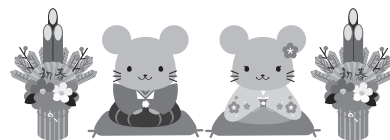
今年は、診断士登録をして5年目に突入する年となります。



あっという間に月日が流れたように感じている次第ですが、ここでもう一度、初心にかえって頑張ろうと思います。家族、仕事、勉強、趣味と忙しくなりそうです。

河邊 星太郎

家と私は同い年です。ともに老朽化が進み、いろいろとメンテナンスしないと支障をきたすようになっていきます。取り壊し建て替えるわけにはいきません



「第2回知的資産経営全国サミット in CHIBA」のご報告

11月9日（土）、千葉商工会議所で千葉県中小企業診断士協会主催の「第2回知的資産経営全国サミット in CHIBA」が開催され、京都協会は山脇が参加しました。



今井千葉県協会会長のご挨拶のあと、魚路千葉県協会研修部理事先導の下で共同宣言の唱和、各府県協会知的資産経営研究会の活動報告、パネル座談会と進み、山本千葉県協会副会長の閉会の辞で幕を閉じました。参加者はおよそ90名（発表者10名、発表府県の会員、行政、金融機関、支援機関等で60名、千葉県協会のスタッフ20名）で、熱気あふれるサミットでした。その後場所を変えての懇親会も盛況のうちに中締めとなりました。



研究会活動の報告は途中休憩を挟みながら次の順で行いました。愛知県、京都府、佐賀県、沖縄県、東北3県（福島県、宮

城県、青森県）の診断士で構成されている知的資産経営研究会 in Tohoku、埼玉県、東京都、神奈川県、滋賀県、大阪府。京都協会は、知恵の経営研究会の歩みと、京都府や京都商工会議所の認証制度とその制度内で会員診断士がどのように中小企業を支援しているかについて報告しました。各府県協会の報告は「第2回知的資産経営全国サミット in CHIBA」という冊子に収められています。京都協会事務所で閲覧していただけます。

パネル座談会では、知的資産経営報告書を作成された企業2社と、それぞれの作成を支援した診断士2名が登壇され、報告書の作成前、作成中、作成後の経営状態等々について生々しく語っていただきました。現在は、診断士がPDCAを回す支援をしておられます。

第1回は昨年、愛知県で開催され、次回第3回は大阪で予定されています。聞くだけでも良い勉強になります。来年は、会員のみなさんをぜひ、お誘いしたいと思います。



（山脇 康彦）

「会員交流会」開催

～京都協会の活動への理解と会員相互の
親睦が一層深まりました～

令和元年11月2日(土)、入会3年以内の方(以下、新入会員)を対象とした「会員交流会」が、キャンパスプラザ京都2F大会議室にて開催されました。



当日、新入会員22人と、加えて理事の方々(山脇会長、坂田副会長、岡原副会長、松井理事、藤村理事、賀長理事)と3名の先輩会員(足立早恵子会員、石井規雄会員、松尾憲会員)をお招きし、総勢31人もの賑やかな交流会となりました。

冒頭、山脇会長から開会のあいさつと、「協会の活動を知っていただき、是非積極的に参加を！」とのお言葉をいただき、新入会員も診断士としての活躍の決意を新たにしました。

第一部は、参加いただいた皆さんの自己紹介にて、新入会員が理事や先輩会員の皆様に顔と名前を覚えていただくことからスタートしました。その後、研究会や協会事業など、協会自体の活動内容について、理事や先輩会員よりご説明をいただきました。質疑応答では、新入会員の方々からの射った質問があり、理事や先輩会員の皆様よりじっくり丁寧にお答えいただきました。フリーの

ディスカッションでは、協会事業内容の詳細全てをもっと知りたいという要望も多く、新入会員の協会に掛ける期待が大きいと感じられました。最後、坂田副会長の締めめの言葉をもって第一部を終え、第二部へと移りました。

第二部は、京都駅前の居酒屋「京都 花の舞」に移動して懇親会が催されました。賀長理事の乾杯の発声の後、和やかな雰囲気の下でスタートしました。宴もたけなわになると、ご参加頂いた理事の皆様や新入会員の方々が、総勢30人を超える大宴会の中を所狭しと座席を移りながら話しておられる姿が見受けられました。最後に、次年度の「会員交流会」の世話役を快く引き受けて頂いた、宮下雅樹会員、松長由宇子会員から、次年度への熱い思いを述べて頂いた後、岡原副会長の一丁締めでお開きとなりました。



私事にて第二部からの参加とはなりましたが、協会公式行事の世話役として準備段階から関わらせていただき、非常に良い経験となりました。結びにあたり、理事や先輩会員の皆様のご助力、ご支援に改めて、お礼申し上げます。(南 肇之)

編集後記

皆様新年あけましておめでとうございます。令和の2年目、2020年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。「お・も・て・な・し」のオリンピックを心待ちにしていた方も多いと思います。昨年のラグビーワールドカップに引き続きたくさんの方の外国人観光客が日本を訪れることになるでしょう。

観光といえば、京都のブランドは世界でも有名となり、インバウンド戦略は成功をおさめた一方で、オーバーツーリズムという深刻な問題が発生しています。バス混雑の解消やマナーやルールの観光客向け啓蒙などの取り組みが急務となっています。歴史のある街並みや、風情、素晴らしい景色を損なわずに、旅行者の方にも楽しんでいただける京都であって欲しいです。(杉村 麻記子)

京都診断協会の行事予定

- 1月17日(金) 特別研修会・新年祝賀会
- 2月15日(土) 第3回理論政策更新研修



診断京都

No. 128

2020年1月発行

一般社団法人京都府中小企業診断協会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町

78番地 京都経済センター403

TEL (075) 353-5381

FAX (075) 353-7540

メールアドレス info@shindan-kyoto.com

ホームページ <http://www.shindan-kyoto.com/>

印刷所 株大気堂 TEL (075) 361-2321

FAX (075) 361-5047